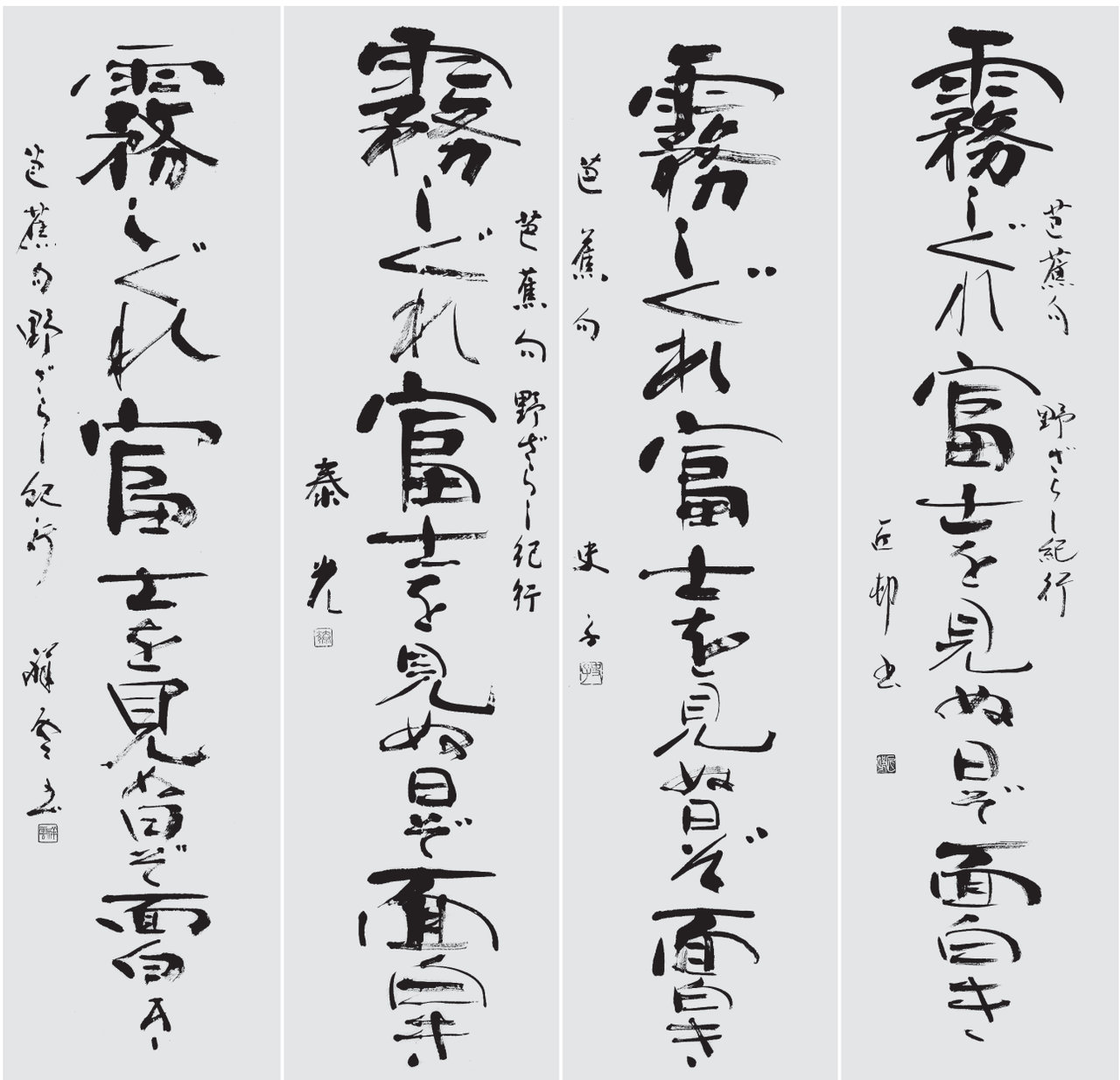
近代詩文書最優秀作品　（9月15日締切分）

葛西玄涛先生選評



甲斐匠邨　推選　横画の曲線が、それぞれの文字に優しい表情の演出をしました。その曲線が直筆でしっかり書かれているので、円やかでありながら力強く感じられる。力作だ。

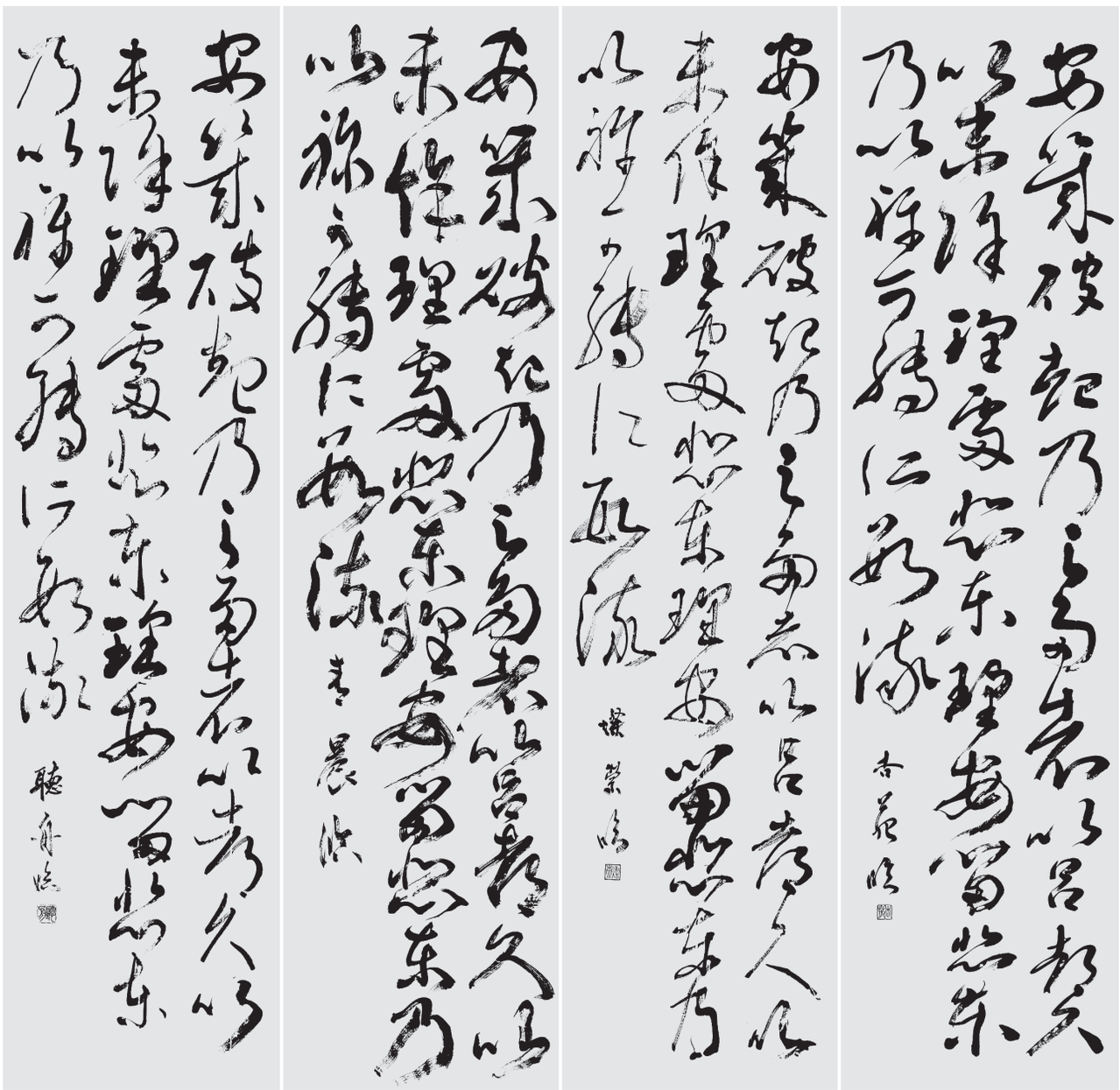
小嶋史子　推選　運筆の速度の変化がありながら、安定した作となった。筆を紙に沈めた太い線は重くならずに明朗である。指先から肩までの動きが流れよく、自然なのだろう。

伊野泰光　推選　豪快、雄大といった作品の魅力に溢れている。大があれば小、強があれば弱といった正反対の変化を紙面いっぱいに共存させることを操っていて、素晴らしい。

佐藤祥雲　推選　横画を水平に保つことを強く意識して、静の世界を感じる表現となった。渇筆は速度を遅くした運筆で渋みを出しており、潤筆の明るさと調合されています。

漢　字　条　幅　最　優　秀　作　品　　（9月15日締切分）

藤田壽樹先生選評



穴澤杏苑　推選

線質や懐の広さ、文字内の余白も広くとって、原帖の雰囲気を見事に表現していると思います。第一席に推した所以です。渇筆をもっと入れると更に良いと思う。

今村燦崇　推選

参考作品のように軽妙洒脱な書きぶりで魅力あり。柔毛長鋒筆を使用の事と思うが、いつもながら達者な筆遣いで心引かれます。時に剛毛短鋒等で冒険は如何？

竹山青晨　推選

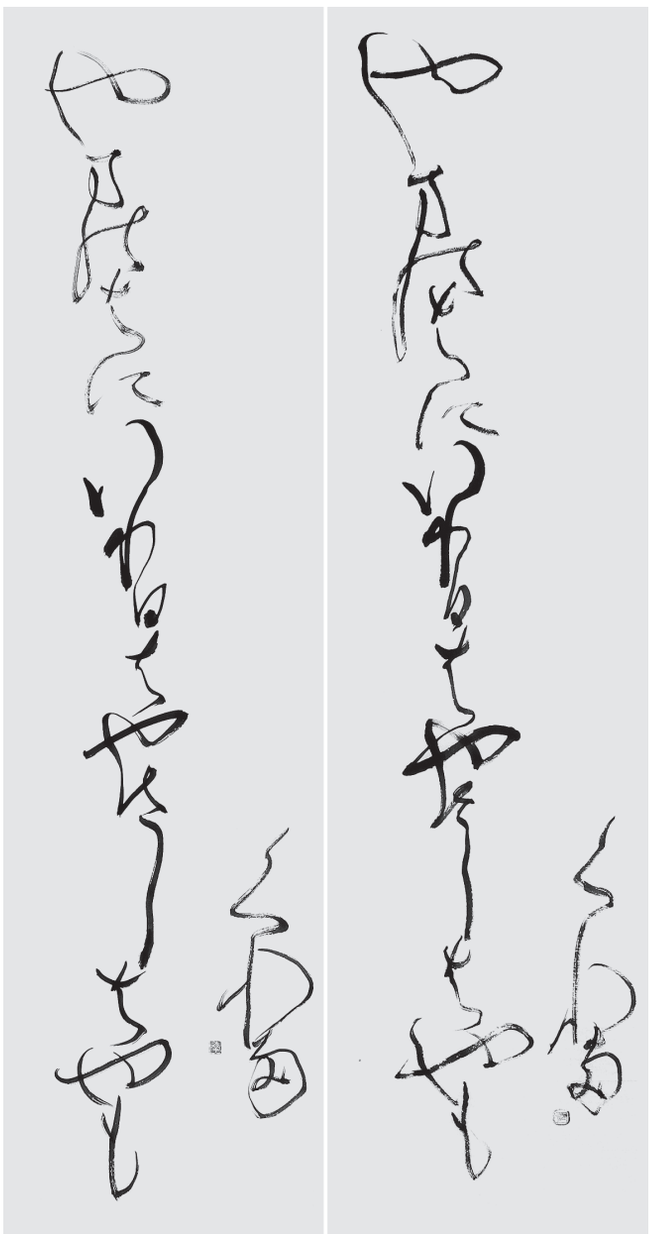
漢字の草書体の書風で臨書し成功している。他にも同様の作品がありましたが、貴方が一番。文字の大小の変化や、字間に大らかさが出ると更に良かった。

山本聴舟　推選

原帖の持つ直線主体の線に筆脈が途切れることがない運筆、ゆったりとした中にも凛としたものを感じさせる作品。筆者の健康で充実した精神を感じさせます。

かな条幅・かな半紙最優秀作品　（9月15日締切分）

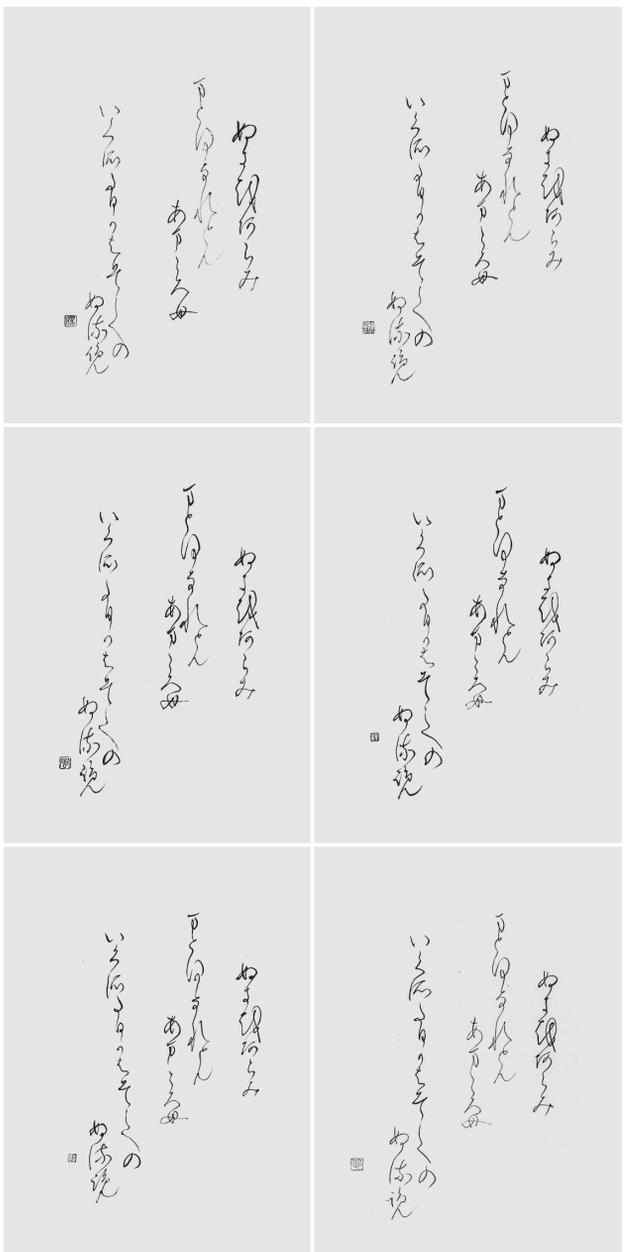
佐賀道子先生選評



明石郁子　推選
三つの「や」の変化も見事に表現。粘り強い沈潜した筆力と呼吸の深いリズムが相俟って、重量感のある響きの美しい作に仕上がりました。

上仮屋幸恵　推選
貫之集の特色である筆力の勁さ、太細の変化、運筆の速度等を取り込み、自分のリズム感でダイナミックに書ききっています。活き活きと躍動する流れが魅力的。

久保田淳子先生選評



宮内悦子　師範
伸びやかな美しさをよく表現され、やや小ぶりな文字に原帖の爽やかな凛とした気品までこめられて居る。二行書きと異なる雰囲気を持つ。

中村玉曜　八段
よく習錬をつまれた美しい線質に、墨色、墨量が見事。原帖は細い線が続くが、優美な弾力あるタッチを捉え大らかな表現の作品に仕上げられた。

広瀬洋子　師範
浮沈のきいた線にリズムも加わり、紙面をしっかり捉えた厚みを感じる作品。原帖の細いながらぎゅっと締まった息づかいも伝わって来る。

村上春風　七段
穂先をきかせ連綿線が美しく自然な流れ。行間にも意図が見える。更に墨量を考慮すると潤渇の変化による リズムと奥行きが加わるでしょう。

飯田翠園　準師
大らかで伸びやかな運筆に個性が見える。臨書する時に文字の形と筆圧ばかりでなく、リズムや行の流れも汲みとり、爽やかさも加味された。

小宮遥山　六段
墨量がやや多めですが、丁寧な臨書姿勢が窺える。加えてスピードの変化や渇筆の妙を意識すると、半紙のちらし作品としてより佳作に。

漢字半紙最優秀作品　（9月15日締切分）

江幡太瓏先生選評

下村佳風　師範　細かい所まで気持ちが行き届いていて字の大きさも手本に忠実で確かな筆遣いです。安定感のある落ち着いた作品になりました。流石師範。

栗原ひろ美　準三　起筆しっかりしていて一本一本丁寧にしっかり書けています。点の集まりが線ですので小さな点も気合充分で行きましょう。「府」とお名前太く。

長縄祐子　師範　リズム良く浮沈が良くできており線も明るく素晴らしい作品です。申し分ありません。「臨」と入れたいですね。

渡辺京子　七段　いいですね。顔真卿らしく、浮沈の上下運動がお見事です。遅速の変化もあり線が明るい。白黒の調和もばっちりです。この調子で頑張って。

今井翠苑　準師　横画の起筆少し強すぎかもしれませんが爨寶子の粗密の度合いが素晴らしい。豪放かつ豪快。見ごたえ充分の作品です。この印は何ですか？

水谷千枝子　二段　墨量充分で筆圧強く、一字の後半に少し渇筆が入れば言う事なし。二段でしょう？あっぱれあっぱれ。

井上春陽　師範　文字の大小上手く配し、太細も良く抑揚がお見事です。三か四字目に少し渇筆が欲しかった気もします。「竭」が糸偏に見えますね。

段　美鳥　三段　原帖、手本と見比べ、そして自分でもこうしたらどうだろうと考え書いてみるのが大事です。四、五字目墨量多すぎたね。渇筆が欲しい。元気一杯でいいですよ。

澤田彩花　準八　二つの「木」の三画目いずれも少し軽く書きすぎたかな。後は起筆の角度もいいですし筆圧充分で墨量もいいと思います。お名前間空けて元気よく。

山口美洲　六級　一瞬で釘づけになった。何十年も爨寶子を勉強している様な貴方独自の線の表情です。参りました。

佐藤尚子　八段　動き大きく線が生き生きして輝いています。持ち味ですから大切にして下さいね。お名前細すぎます。本文に合わせて元気よく太く。

飯島紀江　三段　上部墨量少なく細く重心下がったのは残念ですが、動き大きく大胆な筆遣いが魅力です。やはりリズムがいいですね。